

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		商店街連合会支援				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区商店街連合会支援事業補助金交付要綱				
	事業対象	台東区商店街連合会							
	事業目的	台東区商店街連合会が実施する共同売り出し事業を支援することで、台東区内の商店街の中小商業の発展並びに地域経済の活性化を図る。							
	事業内容	台東区商店街連合会が地域のふれあいを深め、地域住民に親しまれる魅力ある商店街づくりを推進するために行う、中元期および歳末期の売り出し事業に対して、必要な支援を行い、経費の一部を補助する。 ・補助率: 2/3 ・回数: 年2回(中元期、歳末期)							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	助成件数 件		1	1	1	1		
	成果指標	参加商店会数(年間のべ) 商店会		30	33	30	28		
	決算額 (単位: 千円)				7,361	6,827	6,463		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,250	2,499	2,556		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			7,361	6,827	6,463		
		総経費			9,611	9,326	9,019		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			9,611	9,326	9,019				
前年度から改善した事項		参加店舗情報の収集や、現場確認等により実態の把握に努め、必要な指導・助言を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	近隣型商店街における誘客促進に資する事業であり需要は高い。また、参加商店会数は減少してはいるが、台東区内の商店街が一体となっていく本支援事業は、区全体の商業の活性化に寄与するものであるため。						
	効率性	3	多数の商店会が参加するスケールメリットが大きい共同売り出し事業に対して、経費の一部を補助することで、最小限のコストで、地域全体の経済活性化を図るため。						
	手段の適切性	3	事業経費の全額を補助するのではなく、一部を補助することによって、商店街連合会の自主性を尊重し、自助努力による事業の効率化を図っている。また、適宜指導・助言を行い、効果的な事業実施を図っているため。						
	目的達成度	3	参加商店会数は、前年度に比べて減少してはいるものの、依然として多数の商店会が参加し、効果を上げているため。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
台東区商店街連合会が地域住民に親しまれる魅力ある商店街づくりを推進するために行う共同売り出し事業に対する補助制度であり、地域全体の経済活性化を図るうえで必要な事業である。また、近隣型商店街の誘客促進に効果的な事業であり、このことに関する需要は高いため、「維持」とする。						維持			